



学校だより

福生一小ホームページ <https://fussa-1e.hs.fussa.school/>

令和6年12月2日
12月号
福生市立福生第一小学校
統括校長 高瀬 智子



自分で乗り越える力を

統括校長 高瀬 智子

先日の展覧会では、多くの保護者・地域の方に参観いただき、子どもたちの個性あふれる作品をみていただきました。一人一人の作品には、その子の思いが詰まっており、その作品が集まり、体育館が一小美術館となりました。子どもたちは、友達の子の鑑賞を通して交流を深めました。

先週金曜日には、福生市小学校音楽会が福生市民会館であり、6年生が参加し、きれいな歌声の合唱、楽器の音色が響き合った合奏を披露しました。自分たちの力を存分に発揮していました。

さて、2学期も残すところあと1カ月となりました。子どもたちは、日々の学習・生活を通して成長していますが、子どもたちには、様々なことを自分で乗り越える力を付けてもらいたいと考えます。

ことわざに「かわいい子には、旅をさせよ」というのがあります。今のように交通機関もなく歩いて目的地まで行く、そのような時代にできたことわざです。旅は、困難なことも多く、それを乗り越えていく必要がありました。「旅をさせる」というのは、子どもを世の中に出して、つらさも経験させるということを言い換えています。

人生は、楽しいことばかりではなく、時には自分で乗り越えていかなければならないつらいこともあり、また、それを乗り越えていくことも必要です。また、乗り越えた経験を通して、自信と乗り越える力を身に付けることができます。

子どもに寄り添うことはとても大切ですが、困難なことを先回りし、手助けしすぎることは、子どもの成長の機会を逃してしまうことにもなります。成長のためには、必要な努力、時には我慢もあるでしょう。人生100年時代と言われる今、子どもたちには、自身の人生を切り拓いていく力を身に付けて育ってほしいと願います。



(展覧会)



(展覧会)



(6年生 全校に向けての合唱・合奏の披露)

～道徳授業地区公開講座のお知らせ～

来月は、道徳授業地区公開講座（学校公開）があります。今回は、アテネオリンピックで水泳の選手として出場した高橋 友喜子さんをお招きしてお話をいただきます。是非、御出席ください。当日は6年生も講演を聞きます。

日時: 令和7年1月18日(土)

11時20分～12時5分(4校時)

演題: 「挫折があるから希望がある

～私が水泳から学んだこと～」

講師: アテネオリンピック

水泳 200mバタフライ日本代表

高橋 友喜子 氏

